



まき ほんよう

槇の本葉

上牧第三小学校 学校だより

2022(令和4)年
6月21日(火) No.03
発行責任者 大河内 渡



感謝の日々です



いつも本校教育へのご理解とご協力をいただき、お礼申し上げます。

コロナ禍のため、先月20日の授業参観では、20分という短い参観時間となりましたが、実施できたことを喜ばしく思っています。今回は、1組と2組との分散や日程を変更しての開催とはなりましたが、45分間の授業参観となりました。

更には、全学年によるわんぱくタイムの実施、3年ぶりの春の校外学習(遠足)や全校一斉の避難訓練など、コロナ前の学校行事が戻ってきています。

それもひとえに子どもたちが、手洗いやマスクの着用、三密を避けるなどの感染防止対策をし続けてくれているからこそであり、その陰には、ご家庭での声掛け等、様々なご支援があるからこそです。保護者の皆様には、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

まだまだ分散での活動をしたり、止むを得ず変更や中止があったりもしますが、子どもたちのより良い成長のため、ウィズコロナを考慮しつつ創意工夫しながら取り組んでまいります。今後ともご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

被害防止教室

5月13日、1~3年生を対象とした「被害防止教室」を、西和警察署の協力のもと、開催しました。

「いかのおすし一人前」のお話を中心に、自分が被害にあわないようにするための学習をしました。



スポーツテスト

6月2日、50m走や立ち幅跳びなどのスポーツテストを行いました。1年生と6年生、2年生と5年生、3年生と4年生がペア学年として一緒に測定して回りました。

上級生が下級生をリードするほほえましい姿も多く見られました。



避難訓練

5月30日、火災を想定した避難訓練を行いました。全校児童が一斉に避難するのは3年ぶりとなりました。

「おかしも」(おさない、かけない、しゃべらない、もどらない)の約束を守りながらの避難は、完了まで5分12秒でした。



引き渡し訓練

6月15日、引き渡し訓練へのご協力、ありがとうございました。参観は午前中で、訓練は午後からと分かれたため、ご自宅から迎えに来ていただく、本番さながらの訓練となりました。

今回の訓練を振り返り、よりスムーズな引き渡しができるようブラッシュアップしていきます。お気づきの点などありましたら、お手数をおかけしますが、学校までご連絡ください。



生命の源は宇宙から？

最近、気になった話題です

6月6日のニュースに、小惑星探査機「はやぶさ2」が小惑星「リュウグウ」から地球に持ち帰った砂の中に、生命のもととなる物質であるアミノ酸が、20種類以上も含まれていたとありました。

世界初の人工衛星の打ち上げは、1957年のソビエト社会主義共和国連邦(現、ロシア連邦)のスプートニク1号でした。そして、1961年にヴォストーク1号で世界初の有人宇宙飛行に成功したユーリ・ガガーリン氏の「地球は青かった」の言葉はとても有名です。

近年までは宇宙飛行士しか行くことのできなかった宇宙ですが、2001年にはデニス・チトー氏が民間人で初めて宇宙旅行をしています。2021年に、前澤友作氏が国際宇宙ステーションへ宇宙旅行をしたのも記憶に新しいところです。

今の子どもたちが大人になる頃には、もっと科学技術が進歩して、宇宙が旅行先の一つになるくらい身近なものになっていくのかと思うと、とてもワクワクしますし、非常に羨ましかぎりです。

今回のニュースでは、ヒトの体内のタンパク質を形作るアミノ酸のうち、体内でつくることができない種類のアミノ酸があったとのことでした。今後の研究に期待するところですが、何より宇宙の神秘に近づくと同時に、生命の神秘にも近づいたと思うと、とても壮大で夢のあるニュースだと思いました。

